

一般質問発言通告書

発言順位	1番
------	----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年9月7日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 1番 佐野 淳 祥

質問事項 1	豪雨災害における三島市の状況について
具体的内容	7月3日に発生した黄瀬川大橋の崩落や民家の流失（後日護岸も崩落）、そして多くの人命を奪った熱海市伊豆山土砂災害は、身近なだけに、より衝撃でした。大場川が1990年、98年と氾濫し大きな被害をもたらしたことや、御園地区で毎年のように起こる浸水被害、1998年の玉沢地区での河川氾濫による土砂災害、そして市域約62km ² の3分の2を箱根の山が占める本市において、熱海の盛り土による土砂災害も決して他人事ではなく、9月1日の「防災の日」、台風シーズンを迎える中、未然防止の観点から以下のように質問します。
	1 市内の盛り土監視体制と条例の整備について
	2 違反状態の盛り土地点はあるか、その場合のこれまでの対応とこれからの対策
	3 御園地区の浸水対策、玉沢地区と大場川の河川氾濫対策、住民の安全対策はどうか
	4 避難指示メール等を分かりやすく、迅速な周知を図るための改善
質問事項 2	コロナ禍の市制80周年で、文化と市民サービスを低下させないために
具体的内容	今年度は市制80周年を記念し、様々な事業が予定されていますが、コロナ禍で実施されたものや延期されたもの、今後控えているものなどがあります。翌年に繰り越された東京オリンピック2020のように、来年度でも満を持して開催されるのが良いのではないのでしょうか。本年6月議会答弁にて三島市歌には「詩の内容も現代の言葉に置き換えが必要」とありましたが、11月3日に予定される式典では作り変えたものが披露されるのでしょうか。 また、新聞報道にあった通り、県は本年度末で県総合健康センターの事業を終了する方針を示しました。現在の指定管理者への移管も困難とみられています。開館直後は、利用者の確保に苦勞し、様々な促進キャンペーンを展開していましたが、東駿河湾環状道路の開通、また指定管理者制度の導入を始めてから、利便性が高まり、体育館やホール、研修室の予約は大幅に増加しています。利用率が高い、市民体育館や市民文化会館のサブ的な役割をこの総合健康センターが果たしており、この施設の廃止は市民サービスの低下に直結するものです。
	1 県総合健康センターの継続利用について
	(1) 会場利用率と市民の割合
	(2) 県から、市の希望に関する問い合わせはあったか
	(3) 市が継続する考えはないか（保健センター移設など全体的な負担を軽減しつつ）
	2 市制80周年記念式典と記念合唱ベートヴェン第九演奏会など、その他記念行事について
	(1) コロナ禍の中、予定通り実施されるのか
	(2) 三島市歌の課題はなにか、自由に歌えるようにするための対応策は
質問事項 3	循環バス「せせらぎ号」の状況について
具体的内容	平成23年の初当選以来、循環バス「せせらぎ号」が西部地区の南部を通るよう西部地区自治会連合会の要望のもと、様々な角度からお願いしてきましたが、昨年度からようやく実証運行としてルートを変更することになりました。しかしながら、一方向のみの運行のため、目的地に行くのは良いが、帰るのに困る点を指摘しておりました。
	1 せせらぎ号の実証運行のコロナ禍での成果と、今後の予定
	2 片側運行の解消について